

エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今般2017年1月19日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

メーカー名	対象車両	部 位	対策済ステッカー番号
本田技研工業(株)	平成12年～24年生産の フィット、フリード、フリードスパイク、フィット シャトル、ストリーム、シビックフェリオ、インサ イト、インサイトエクスクルーシブ、エリシオン、 エリシオンプレステージ、アコード、アコードツア ラー、インスパニア、レジェンド、FIT EV、FCX クラリティ の一部車両	助手席	3972

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下のHPにてご確認ください。

<国土交通省 HP> <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H29/1/19)

<ホンダ HP> <http://www.honda.co.jp/recall/> (H29/1/19)

<自再協 HP> <http://www.jarp.org/> (H29/1/19)

2.確認手順

【確認①②③】

対象車両の確認

「解体工程 1.1 使用済
自動車/解体自動車の
引取報告」/「車台詳
細情報」画面

オレンジ以外

【作動①②③】

通常通り作業
(車上作動処理可)

ステッカー

【確認④】

有

対策済ステッカー番号

3972
の確認

オレンジ

ステッカー無し

【作業①②】

《助手席》
エアバッグ
取外回収

自動車再資源化協力機構（自再協）

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【確認①】対象車両の確認

◆1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告(解体工程)

解体工程 > 使用済自動車/解体自動車引取報告 >
情報管理センターへの報告 (JPRS3100)

メニューに戻る

1. 引取実施事業者(自社) 情報

事業所コード 123456789012 事業者/事業所名 詳細 ○○解体 ●●●営業所

2. 引取対象車台の一覧 ※エアバッグ類処理対象は、必ずいずれかを選択してください

該当車台は10件です

前ページ

次ページ

1 ページ

最新の一覧取得

表示件数 50件

並び替え

引渡報告日(昇順)

引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	※参考 加/類 装備	エアバッグ類 処理対象選択	引取報告 対象選択
						自社 処理	次業者 処理
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	通常車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	一時停止車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	ABCDEFGHIJ	特定車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」にて、背景色が「オレンジ」で表示されている車台が、リコール対象エアバッグ類装備車両となります。

【確認②】対象部位の確認

◆車台詳細情報画面(解体工程)

1) リコール対象部位は背景色が「オレンジ」で表示されます

1. 車台情報		2. エアバッグ類詳細情報	
◆車台基本情報		◆エアバッグ類 詳細情報	
車台区分番号	1001	運転席	1
◆リサイクル料金保証の有無	無	助手席	1
フロン補償	有	サイド	1
エアバッグ補償	有	カーテン	1
◆車台装備情報		プリテン	1
フロン補償クラス	商用車等	その他1	1
脱フロンエアコン	無	その他2	1
燃費物区分	01: 燃費物はリサイクル料金に含まれる	その他3	1
◆メーカーからの お知らせ		その他4	1
		その他5	1
		その他6	1
		その他7	1
		その他8	1
		その他9	1
		その他10	1

2) リコールについての「メーカーからのお知らせ」に
対策済ステッカー番号が表示されます。

オレンジ表示されている車台の「詳細」から車台詳細情報を開き、リコール対象部位・対策済ステッカー番号をご確認ください。

【確認③】処理方法の選択の確認

◆1.10 処理方法選択画面(解体工程)

2. 処理対象車台の一覧		3. 処理方法選択	
◆車台基本情報		◆処理方法選択	
引取報告日	車台番号	型式	車名
2016/03/29	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ
2016/03/29	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ
2016/03/29	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ
2014/12/23	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ
2014/12/22	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ
2013/05/16	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ

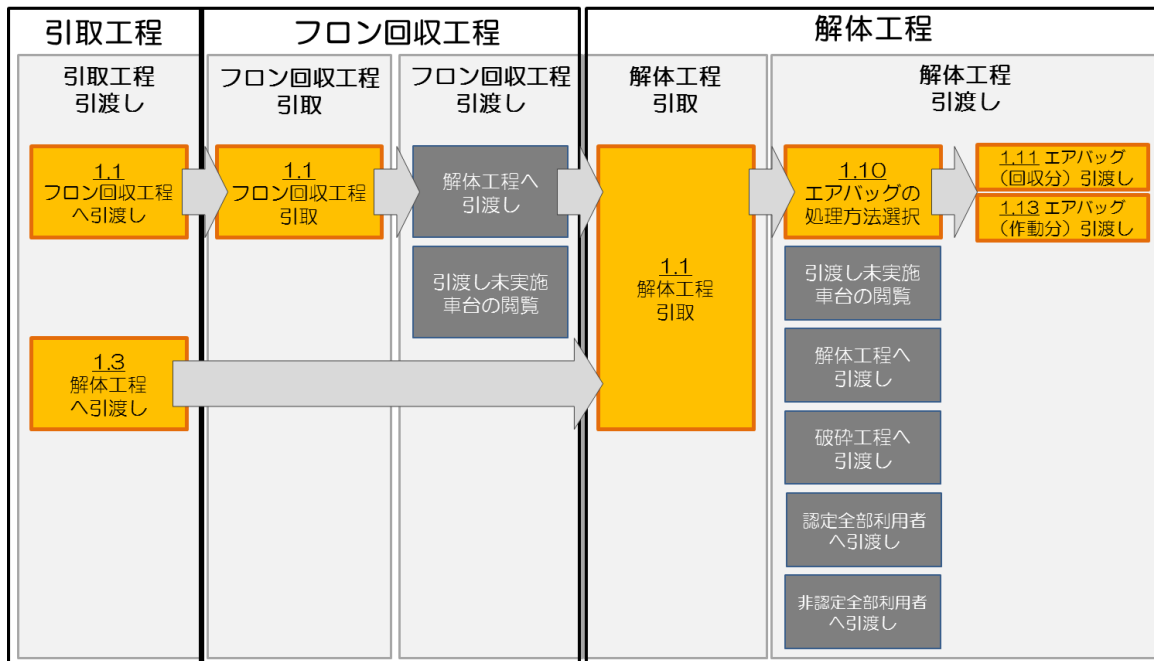
間違いなく処理選択されているか必ずご確認ください。

【車上作動契約がある場合】
リコール対象部位を取外・それ以外の部位を作動している場合、「取外」「作動」の両方にチェックをして処理選択してください

なお、「1.11 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告」「1.13 エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告」でもオレンジ表示が確認できます。

【参考1】オレンジ表示確認画面範囲

解体業者の方で、引取業とフロン類回収業を兼任されている事業所は、引取工程の引渡報告画面、フロン類回収工程の引取報告画面においても、リコール対象車台のオレンジ表記がされるようになっていきます。



自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面をご確認ください。また特別費用支払対象車両は、解体工程でオレンジ表示されているリコール対象車台となります。

【参考2】引取工程・フロン類回収工程での確認

◆引取工程の使用済自動車の引渡報告画面(解体業者兼任限定)

引取工程【1.1 フロン類回収業者への使用済自動車の引渡報告】【1.3 解体業者への使用済自動車の引渡報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

4. 引取報告済車台の一覧

該当車台は12件です

引取報告日	車台番号	型式	車名	フロン類 種別	※参考 17kg以上 装備	備考情報	引取報告 対象選択
2013/04/25	SD2AT-501025	U-S22AT	マツダ	HFC	無		<input type="checkbox"/>
2013/04/25	UCF21-004577	E-UCF21	トヨタ	HFC	有		<input checked="" type="checkbox"/>
2013/04/27	CT510-504						<input type="checkbox"/>
2013/04/27	JA4-1027						<input type="checkbox"/>

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。

◆フロン類回収工程(解体業者兼任限定)

フロン類回収工程【1.1 使用済自動車の引取報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

2. 引取対象車台の一覧

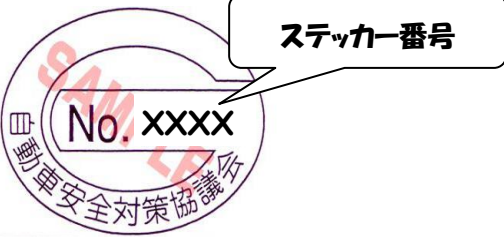
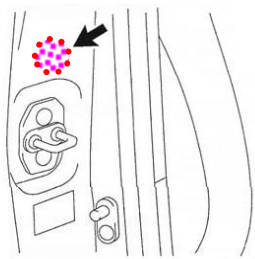
該当車台は7件です

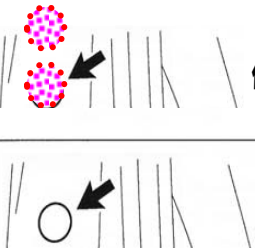
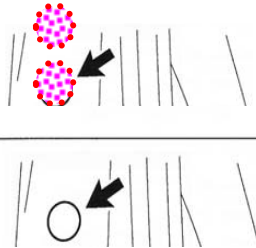
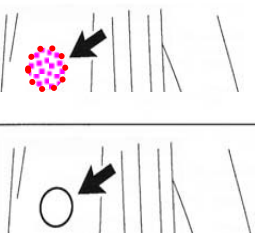
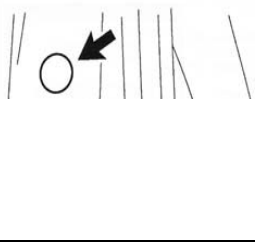
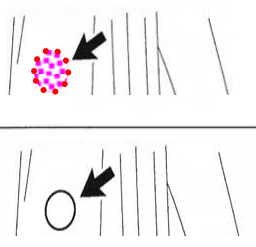
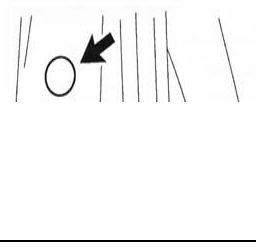
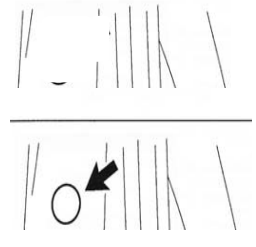
引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	フロン類 車種	フロン類	※参考 17kg以上 装備	引取報告 対象選択
2013/05/13	自動車リサイクル事業所	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ	乗用車等	HFC	有	<input type="checkbox"/>
2013/05/16	自動車リサイクル事業所	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ	乗用車等	HFC	有	<input type="checkbox"/>
2013/05/16	自動車リサイクル事業所	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ	乗用車等	HFC	有	<input type="checkbox"/>
2014/12/23	自動車リサイクル事業所	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ	乗用車等	CFC	有	<input checked="" type="checkbox"/>
2016/03/14	自動車リサイクル事業所	X000-X00000X	X-X000X	シャブイ	乗用車等	CFC	有	<input checked="" type="checkbox"/>

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

【確認④】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

対策済ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p> 	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 

	リコール対策済み	リコール未対策
複数枚	<p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p>例① 「3456」ステッカーが貼付されている</p>	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p>例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない</p>
1枚	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例② 「3456」ステッカーが貼付されている</p>  <p>例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p>	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p> 
なし		 <p>例⑥ ステッカーが貼付されていない</p>

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】リコール対象エアバッグの取外回収、分解

リコール対象のエアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

	正しい性状	誤った性状	
	<ul style="list-style-type: none"> ・インフレータ状態まで分解 ・ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむき剥き合わせてショート 	分解不十分 (付属品がついている)	短絡不良 (ハーネスを撚り合わせてショートしていない)
運転席			
助手席			

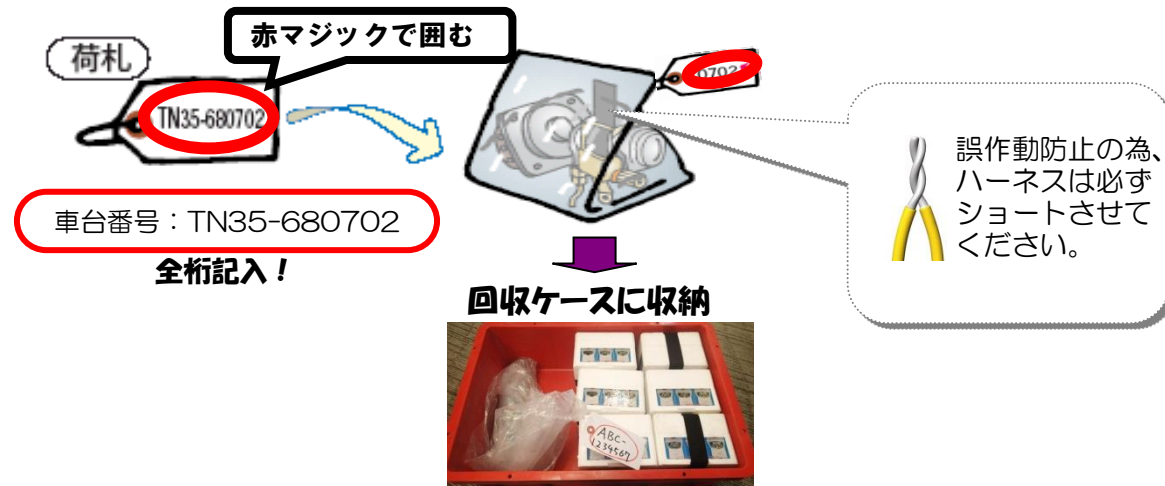
【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「全桁の車台番号（※）」を書いた荷札を付けてください。

その際、荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の全桁記入をお願いします。



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. リコール対象外のエアバッグ類を車上作動処理し、実績を記録してください。

- ☞ リコール対象のエアバッグを取外した後でも一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。

《安全作業の一例》

① ドアを開め、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③ 通電時のヘルメット着用

④ 通電時の周囲への声かけ。車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください

- ☞ また、車上作動処理実施の際、インフレーター等が破断し部品が車外に飛散する事象が稀に発生している為、従来の安全作業に加え、以下の対策実施を推奨します。

① ハンドル位置を**下げ**、運転席のヘッドレストを**最下部まで下げ**、シートを**前方に引き出すとともに前に倒す。**

ハンドルの向きを下げ、シートを前に倒す事で、運転席側のインフレーター等の車外への飛散を抑えることを期待。



② フロントガラスに**毛布**を置き、その上に**カバー**をかける

毛布をかけた上に更にカバーをかける事で、飛散防止効果を期待。



③ **ボンネット**を開ける

ボンネットを開けた状態で通電することで、インフレーター等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。(ポップアップボンネット付車台を除く)



- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
 （備考欄に「リコール対象部位（例：助手席）は取外回収」と記入）

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳							2010年10月度 1頁		解体業者名: ○○解体△△工場	
① 事務所管理欄 (1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄 (2)			備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3					助手席(リコール)は取外回収
2										
3										
4										

作動処理した個数を記入

例：助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

①〔解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択〕

②〔解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告〕

回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカー
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」
の両方にチェック
します。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、
 「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の
 「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

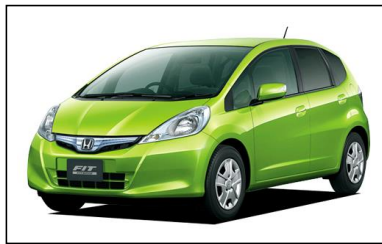
エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳							2010年10月度 1頁		解体業者名: ○○解体△△工場	
① 事務所管理欄 (1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄 (2)			備考	
No.	車台番号	車名	作動処理 実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車 引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1		10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/						/	
3			/						/	
4			/						/	

取外回収で引渡報告
した日を記入

参考

本田技研工業(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

(12M) フィット/フィット ハイブリッド



(01M) フィット



(12M) フリード/フリード ハイブリッド



(12M) フリードスパイク
/フリードスパイク ハイブリッド



(12M) フィット シャトル
/フィットシャトル ハイブリッド



(00-02M) ストリーム



(00M) シビックフェリオ



(12M) インサイト
/インサイトエクスクルーシブ



(12M) エリシオン



(12M) エリシオプレステージ



(12M) アコード



(12M) アコードツアラー



(12M) インスパイア



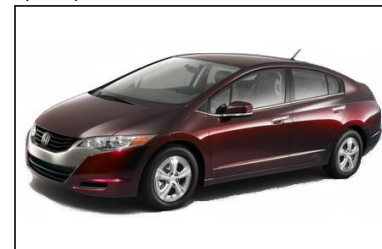
(12M) レジェンド



(12M) FIT EV



(12M) FCXクラリティ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：3972」の有無をご確認ください。

助手席

※国土交通省HPリコール届出より引用

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備 考
ホンダ	DBA-GE6	「フィット」	GE6-1594310～GE6-1610186 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 4 月 23 日	15,161	
			GE6-1700002～GE6-1735151 平成 24 年 5 月 10 日～平成 24 年 12 月 27 日	35,087	
			GE6-3100002～GE6-3113301 平成 24 年 3 月 6 日～平成 24 年 4 月 2 日	13,280	
			GE6-3200001～GE6-3205464 平成 24 年 6 月 15 日～平成 24 年 8 月 1 日	5,456	
			GE6-8200288～GE6-8200347 平成 24 年 1 月 11 日～平成 24 年 4 月 23 日	60	
			GE6-8300001～GE6-8300084 平成 24 年 5 月 29 日～平成 24 年 12 月 26 日	84	
	DBA-GE7		GE7-1508886～GE7-1511960 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 4 月 23 日	3,011	
			GE7-1700001～GE7-1704747 平成 24 年 5 月 11 日～平成 24 年 12 月 28 日	4,720	
			GE7-8200053～GE7-8200058 平成 24 年 2 月 2 日～平成 24 年 4 月 17 日	6	

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：3972」の有無をご確認ください。

助手席

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備 考
ホンダ	DBA-GE7	「フィット」	GE7-8300001～GE7-8300014 平成 24 年 6 月 1 日～平成 24 年 12 月 7 日	14	
	DBA-GE8		GE8-1523911～GE8-1528635 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 4 月 20 日	4,619	
			GE8-1700002～GE8-1705077 平成 24 年 5 月 11 日～平成 24 年 12 月 26 日	5,058	
	DBA-GE9		GE9-1502010～GE9-1502368 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 4 月 17 日	359	
			GE9-1700001～GE9-1700945 平成 24 年 5 月 14 日～平成 24 年 12 月 25 日	944	
			GE9-8000001～GE9-8000042 平成 24 年 12 月 25 日～平成 24 年 12 月 27 日	42	
	LA-GD1		GD1-1031401～GD1-1033347 平成 13 年 8 月 24 日～平成 13 年 8 月 29 日	50	
	LA-GD2		GD2-1002021～GD2-1002160 平成 13 年 8 月 28 日～平成 13 年 8 月 29 日	12	
	DAA-GP1		GP1-1113317～GP1-1136905 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 4 月 23 日	23,429	
			GP1-1200002～GP1-1232385 平成 24 年 5 月 10 日～平成 24 年 12 月 28 日	32,334	
			GP1-8000002～GP1-8000068 平成 24 年 5 月 29 日～平成 24 年 12 月 27 日	67	
	DAA-GP4		GP4-1000006～GP4-1008656 平成 24 年 5 月 11 日～平成 24 年 12 月 28 日	8,640	
	DBA-GB3	「フリード」 「フリード スパイク」	GB3-1406469～GB3-1454121 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 10 月 24 日	47,296	
			GB3-1500003～GB3-1505852 平成 24 年 10 月 24 日～平成 24 年 12 月 28 日	5,850	
			GB3-5300075～GB3-5300763 平成 24 年 1 月 9 日～平成 24 年 10 月 24 日	689	
			GB3-5400001～GB3-5400103 平成 24 年 11 月 20 日～平成 24 年 12 月 28 日	103	
	DBA-GB4		GB4-1400640～GB4-1405047 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 10 月 23 日	4,396	
			GB4-1500001～GB4-1500736 平成 24 年 10 月 25 日～平成 24 年 12 月 28 日	736	
	DAA-GP3		GP3-1016667～GP3-1071899 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 10 月 30 日	54,478	
			GP3-1100002～GP3-1105509 平成 24 年 10 月 24 日～平成 24 年 12 月 28 日	5,499	
			GP3-5000001～GP3-5000095 平成 24 年 4 月 10 日～平成 24 年 10 月 23 日	95	
			GP3-5100001～GP3-5100024 平成 24 年 11 月 21 日～平成 24 年 12 月 6 日	24	
	DAA-GP2	「フィット シャトル」	GP2-3027262～GP2-3064477 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 7 日	36,960	

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：3972」の有無をご確認ください。

助手席

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備 考	
ホンダ	DAA-GP2	「フィット シャトル」	GP2-3100001～GP2-3123972 平成 24 年 6 月 14 日～平成 24 年 12 月 28 日	23,888		
			GP2-8000115～GP2-8000187 平成 24 年 1 月 10 日～平成 24 年 6 月 5 日	73		
			GP2-8100001～GP2-8100040 平成 24 年 6 月 22 日～平成 24 年 12 月 13 日	40		
	DBA-GG7		GG7-3006716～GG7-3009388 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 8 日	2,661		
			GG7-3100001～GG7-3102902 平成 24 年 6 月 13 日～平成 24 年 12 月 28 日	2,891		
			GG7-8000016～GG7-8000023 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 5 日	8		
			GG7-8100001～GG7-8100005 平成 24 年 7 月 5 日～平成 24 年 12 月 26 日	5		
			GG8-3001237～GG8-3002181 平成 24 年 1 月 7 日～平成 24 年 6 月 6 日	942		
			GG8-3100001～GG8-3100892 平成 24 年 5 月 22 日～平成 24 年 12 月 27 日	889		
			GG8-8000004～GG8-8000010 平成 24 年 1 月 28 日～平成 24 年 4 月 27 日	7		
	DBA-GG8		GG8-8100001～GG8-8100003 平成 24 年 7 月 25 日～平成 24 年 12 月 13 日	3		
			RN1-1000014～RN1-1050960 平成 12 年 10 月 12 日～平成 13 年 8 月 30 日	6,728		
			RN1-1104547～RN1-1134890 平成 13 年 11 月 2 日～平成 14 年 7 月 22 日	20		
			RN2-1000015～RN2-1008017 平成 12 年 10 月 16 日～平成 13 年 8 月 30 日	1,293		
	LA-RN2		RN2-1102636 平成 14 年 3 月 6 日	1		
			RN3-1000031～RN3-1055102 平成 12 年 10 月 12 日～平成 13 年 8 月 30 日	8,651		
	LA-RN3		RN3-1110058～RN3-1116767 平成 14 年 2 月 27 日～平成 14 年 7 月 2 日	67		
			RN3-5000006～RN3-5000007 平成 14 年 3 月 6 日	2		
			RN4-1000634～RN4-1009138 平成 13 年 1 月 19 日～平成 13 年 8 月 30 日	16		
	LA-RN4					
	LA-ES1	「シビック フェリオ」	ES1-1000013～ES1-1005267 平成 12 年 8 月 7 日～平成 12 年 12 月 18 日	4,737		
	LA-ES2		ES2-1000013～ES2-1000727 平成 12 年 8 月 31 日～平成 12 年 12 月 8 日	617		
	LA-ES3		ES3-1000021～ES3-1000823 平成 12 年 8 月 29 日～平成 12 年 12 月 14 日	697		
DAA-ZE2	「インサイト」	ZE2-1400228～ZE2-1404353 平成 24 年 1 月 7 日～平成 24 年 12 月 28 日	4,124			

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：3972」の有無をご確認ください。

助手席

車 名	型 式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備 考
ホンダ	DAA-ZE3	「インサイト エク ス クルーシブ」	ZE3-1001582～ZE3-1006541 平成 24 年 1 月 9 日～平成 24 年 12 月 26 日	4,955	
	DBA-RR1	「エリシオン」 「エリシオン プレステージ」	RR1-1502489～RR1-1503233 平成 24 年 1 月 10 日～平成 24 年 5 月 11 日	745	
			RR1-1600004～RR1-1600417 平成 24 年 6 月 26 日～平成 24 年 12 月 24 日	414	
			RR1-5500004 平成 24 年 2 月 22 日	1	
	DBA-RR2		RR2-1500403～RR2-1500492 平成 24 年 1 月 10 日～平成 24 年 5 月 10 日	90	
			RR2-1600002～RR2-1600060 平成 24 年 6 月 28 日～平成 24 年 12 月 10 日	59	
	DBA-RR5	「エリシオン プレステージ」	RR5-1300314～RR5-1300382 平成 24 年 1 月 18 日～平成 24 年 5 月 14 日	69	
			RR5-1400001～RR5-1400203 平成 24 年 6 月 26 日～平成 24 年 12 月 21 日	203	
	DBA-RR6		RR6-1300107～RR6-1300126 平成 24 年 1 月 18 日～平成 24 年 4 月 11 日	20	
			RR6-1400001～RR6-1400069 平成 24 年 6 月 28 日～平成 24 年 12 月 21 日	69	
	DBA-CU1	「アコード」	CU1-1001175～CU1-1001992 平成 24 年 1 月 9 日～平成 24 年 12 月 26 日	817	
	DBA-CU2		CU2-1100447～CU2-1100758 平成 24 年 1 月 9 日～平成 24 年 12 月 25 日	312	
	DBA-CW1	「アコード ツアラー」	CW1-1000993～CW1-1001521 平成 24 年 1 月 11 日～平成 24 年 12 月 18 日	529	
	DBA-CW2		CW2-1100696～CW2-1101179 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 12 月 18 日	484	
	DBA-CP3	「インスパイア」	CP3-1400505～CP3-1401081 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 7 月 31 日	577	
	DBA-KB2	「レジェンド」	KB2-1100532～KB2-1100756 平成 24 年 1 月 11 日～平成 24 年 6 月 25 日	225	
			KB2-5100002～KB2-5100003 平成 24 年 1 月 27 日	2	
	ZAA-ZA2	「FIT EV」	ZA2-1000021～ZA2-1000056 平成 24 年 7 月 31 日～平成 24 年 12 月 10 日	36	
	ZBA-ZC3	「FCX クラリティ」	ZC3-1100001 平成 24 年 12 月 3 日	1	
	(計 35 型式)	(計 16 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 12 年 8 月 7 日～平成 24 年 12 月 28 日	(計 376,527 台)	

(備考)

本届出の対象範囲の一部は、平成 22 年 6 月 30 日付け届出番号「2567」にてリコール届出をしたものであるが、改善措置に使用した部品は本届出の対象車両に搭載された部品と同時期に生産されたものであるため、再度リコール届出をするものである。